

ソフト系IT 企業実態調査結果の知事報告

このほどまとまった平成29年度ソフト系IT企業実態調査報告書を携え、平成29年9月11日溝口島根県知事の許へ吉岡会長と石碓・井上両副会長が伺い、日頃のIT産業振興への支援のお礼に合わせ、報告を行いました。

平成29年度調査では、売上が1.1%増とわずかではあったが、初めて230億円となったこと。経常利益は35%増と大幅な増加となったこと。



IT従事者は、97名増と近年にない増加となった一方で、システムエンジニアプログラマーのIT技術人材の不足が一層拡大している業界の実態を具に報告しました。

また、出雲空港運用時間の改善・中学校プログラミング教育の全県展開・IT集積オフィスビルの整備・県内高速通信回線の普及促進・ITの活用支援と商機創出等、業界が考えるIT産業振興に向けた取り組みの課題に関して意見交換を行いました。

溝口知事からは、とりわけ、業界の人材不足に関し、島大・県立大など県内高等教育機関で学ぶ学生に対する早い段階での働きかけや各教育機関との話し合いを通じて、県内就職の実をあげるべく、取り組みたいとの話がありました。

